

ラン科

ヒツボクロ

Tipularia japonica Matsum.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… ー

■ 県内分布

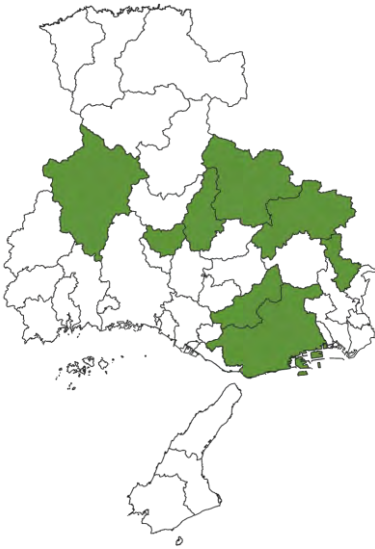
神戸市、猪名川町、三木市、多可町、市川町、宍粟市、丹波篠山市、丹波市

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態	○	分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

生育地はもともと少ない上に、あまり花を付けないので見つけにくい。

■ 保護上の留意点

■ 種の概要

アカマツ林のような明るい林床に生える。偽球茎は狭卵形、汚白色で、2-3個が連なり、細いひも状の根がある。葉は卵状楕円形、鋭尖頭、表面は光沢のある深緑色で中肋が白く、裏面は紫色、長さ3.5-7cm、幅1.5-3cm。花茎は直立し、細くて高さ20-30cm、下半部に2-3個の鞘状葉がある。5-6月、黄緑色の小さな花を5-10個、まばらにつける。